

製品仕様

PM-box 30S

貯留量 20L

耐荷重: T-2仕様



略号・サイズ	コード	価格	梱包
PM-box 30S 100-200	5 269966-	14,900	1

PM-box 30D

貯留量 40L

耐荷重: T-2仕様



略号・サイズ	コード	価格	梱包
PM-box 30D (下) 200	5 269967-	14,300	1

PM-box

貯留量 139L

耐荷重: T-2仕様



略号・サイズ	コード	価格	梱包
PM-box (下) 150	5 269970-	20,900	1
(下) 200	5 269971-	20,900	

PM-box 50D×750H

貯留量 154L

耐荷重: T-2仕様
(関節構造でT-8も可)



略号・サイズ	コード	価格	梱包
PM-box 50D×750H	(下) 150	5 269780-	25,000
	(下) 200	5 269781-	25,000

PM/PT-box(上)



略号・サイズ	コード	価格	梱包
PM/PT-box (上)	100-150	5 269640-	4,400
	100-200	5 269641-	5,200
	150-200	5 269642-	12,600
	200-200	5 269645-	25,200

※セット内容: PM各本体×1個、バスケット×1個、受口プラグ×2個

関連製品

AM-KS



略号・サイズ	コード	価格	梱包
AM-KS	50-150	5 235112-	610
	50-200	5 235116-	610
	75-200	5 235117-	1,050



注意事項

◆設計上のご注意

- ・本製品の適用範囲内にて、適切な設計を行ってください。
- ・敷地内設置専用です。道路下に使用しないでください。

◆輸送・保管上のご注意

- ・高所からの落下、放り投げなどによる過度の衝撃を加えないでください。
- ・屋内で保管してください。やむをえず屋外に保管する場合は、直射日光を避け、熱気のこもらない方法によって保管を行ってください。

◆施工上のご注意

- ・ご使用の際には、製品の強度に影響を及ぼすような傷、割れ、変形などの異常がないことをご確認ください。異常が見つかった場合には、使用を取り止めてください。
- ・工具類を使用しての取扱いは行わないでください。傷・割れ・変形の原因となります。
- ・流出入管の施工は、本体にあらかじめ設けられた接続口、またはPM/PT-box(上)を使用してください。
- ・重機を使用しての締め付けや、埋設後の衝撃集中荷重(例: 重機の方向転換・クランプ等)は行わないでください。製品破損の原因となります。
- ・接着剤は、必ず清掃した管とマス受口の両面に薄く均一に塗布し、塗布後は速やかに接合してください。
- ・接着は所定の時間挿入力を保持し、接合後は、はみ出した接着剤をふき取ってください。
- ・アセトン、シンナー、クレオソート、殺虫剤、白あり駆除剤等、各製品の材質に悪影響を及ぼす物質を吹き付けたり、塗布しないでください。

◆使用上のご注意

- ・浸透能力を維持するために定期的に清掃してください。



アロン化成株式会社

管材事業部

管材企画グループ 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル
TEL(03)3502-1449 FAX(03)3502-1452

東京支店 TEL(03)3502-1443 FAX(03)3502-1446
大阪支店 TEL(06)6448-5125 FAX(06)6448-5193
名古屋支店 TEL(052)203-0378 FAX(052)231-2918
福岡支店 TEL(092)741-1412 FAX(092)712-2594
仙台支店 TEL(022)291-5477 FAX(022)291-5479

お問い合わせは

管理コード
5: 269780
製品コード

コード番号が8ケタになっています。
2010年1月より、今までのコード番号に管理コードが追加され、コード番号が8ケタになっています。



新製品

貯留型雨水浸透マス

PM-box シリーズ

“ユニット化”で“ノン砕石”
施工性向上を実現



「対策雨水量」に合わせて選択可

ARONKASEI CO., LTD.

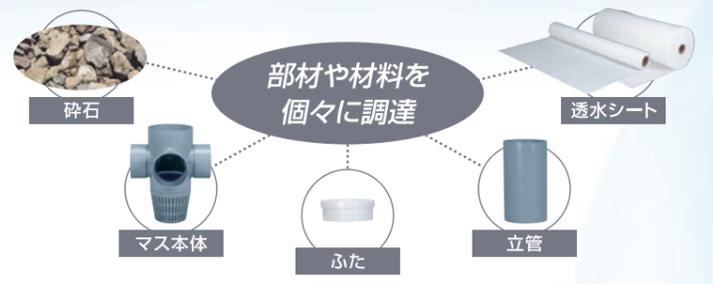
発注に…
 施工に…
 性能に…

お困りではありませんか? “PM-box”が解決します!!

Before 製品調達

個々に調達

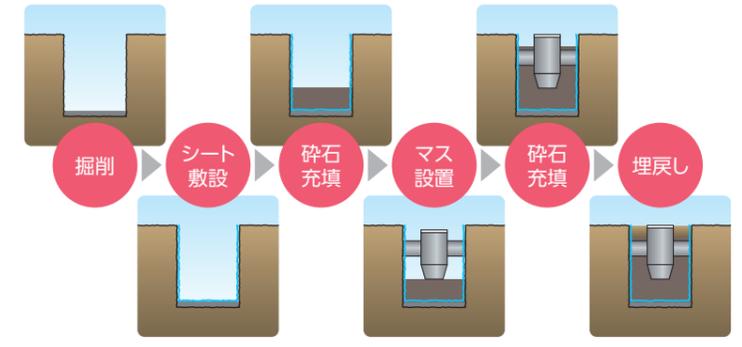
浸透マス構成する部材にはマス本体以外にも透水シートや碎石が必須。透水シートや碎石は必要量以上となる場合があります。



Before 施工

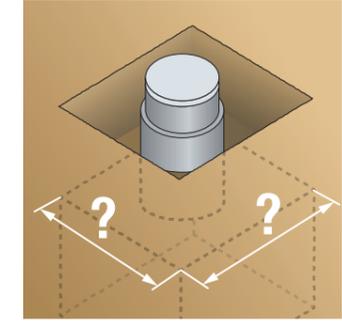
工数過多で施工に苦慮

シート敷設や碎石を充填。工数が多く、施工に手間がかかっていました。

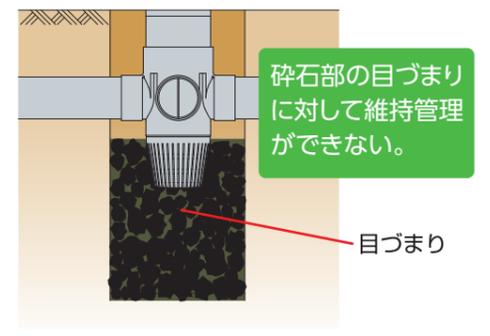


Before 性能

貯留浸透量は施工に左右され、不均一



メンテナンスが困難



製品調達

浸透部をユニット化

施工に必要な部材をユニット化。個々に部材を調達する従来のわずらわしい作業を解消しました。



施工

掘って埋めるだけの簡単施工

浸透部は透水シートをあらかじめ設置済み。手間であった透水シートの敷設と碎石の充填を省略できます。

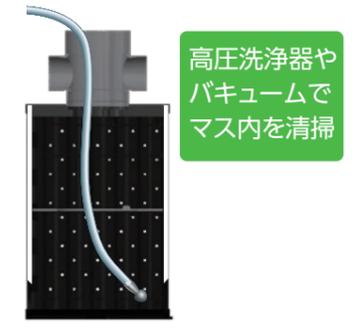


性能

貯留浸透量は一定量を確保均一化が図れます



従来できなかった浸透部の維持管理が容易に行えます



貯留浸透能力の比較(例)

浸透マス	施設幅: W [mm]	設計水頭: H [mm]	単位浸透量: Q1 [m³/(個・hr)]	空隙貯留量: Q2 [m³/個]	単位貯留浸透量: Q [m³/(個・hr)]
PM-box 30S	330	415	0.255	0.020	0.275
PM-box 30D	330	415	0.255	0.040	0.295
PM-box	530	520	0.465	0.139	0.604
PM-box 50D×750H	485	700	0.549	0.154	0.703
碎石浸透マス	300	415	0.234	0.016	0.250
	400	415	0.304	0.028	0.332
	500	540	0.455	0.057	0.512
	600	540	0.535	0.083	0.618

※浸透量の算定は(公社)雨水貯留浸透技術協会発行「雨水浸透施設技術指針(案)」に基づく

飽和透水係数は 0.14m/hr にて算出
 碎石の空隙率は 35% を引用